

平成 29 年 10 月 26 日  
経済学研究科一般教授会資料

令和 2 年 10 月 1 日  
経済学研究科委員会資料  
令和 2 年 10 月 22 日  
経済学研究科一般教授会資料

## 経済学研究科博士後期課程 研究指導教員の決定方法並びに研究指導計画書及び研究指導報告書の作成について

### ■研究指導教員の決定方法

1. 研究指導教員の役割
  - (1) 研究指導教員は、学生の希望する研究課題、指導教員の専門分野、指導環境等を考慮し、学生の同意を得た上で研究課題を決定し、研究指導を行う。
  - (2) 研究指導教員は、研究指導に加え、学生の教育・研究に必要な授業科目の履修について指導を行う。
  - (3) 研究指導教員は、学生ごとに 1 名とする。
2. 研究指導教員の決定プロセス
  - (1) 選抜試験出願時  
入学志願者は、学生募集要項に記載された教員の研究内容等をもとに、出願時に指導希望教員を選択、記載する。
  - (2) 入学試験合格者発表後
    - (ア) 研究指導教員は、修士論文（又はこれに準ずる論文等）及び口述試験の結果に基づき、教授会において決定される。
    - (イ) 研究指導教員名の学生への通知は、4月の入学時オリエンテーションにおいて行われる。

### ■研究指導計画書及び研究指導報告書の作成

1. テーマに関連する先行業績の整理、文献収集、研究計画の策定（1 年次前期）
2. 博士論文のフレームワークの構築（1 年次後期）
3. 学会発表及び学会誌への論文の掲載（2 年次～3 年次）
4. 研究の中間報告（毎年次 5 月）
  - (1) 学生は、毎年次 5 月頃に、その時点までの研究指導計画書に研究計画を記載したもの及び研究業績書を研究指導教員に提出する。
  - (2) 研究指導教員は、学生から提出された研究計画に対し、研究指導計画を加筆し、学生に明示する。

(3) 研究指導教員は、研究指導計画書を経済学研究科教授会に報告し、承認を得る。

(4) 研究指導計画書は教育推進課に提出する。

5. 研究指導報告書

(1) 研究指導教員は、学生から提出された研究計画書に対し、研究指導報告を加筆し、必要な場合には研究指導計画を修正する。

(2) 研究指導教員は、研究指導報告書を学位論文審査結果報告書とともに教育推進課に提出する。

6. 博士論文の公聴会（3年次1月頃）

学生は、博士論文の研究内容を1月頃実施される公聴会において発表する。

7. 博士論文の提出（3年次1月上旬～中旬）

学生は、博士論文を1月の指定された期日までに提出する。

8. 研究成果の報告

修了を予定する学生は、3月現在における研究業績書を研究指導教員に提出する。

以上

令和 年 月 日作成  
 年 月 日修正  
 月 日修正

学籍番号		フリガナ 学生氏名	
専攻・分野名		入学年度	年度
		課程 年次	博士前期・博士後期 年次
研究題目			
主任指導教員名			

○研究計画（学生記入欄）：（研究計画・方法、学会発表、論文作成等の計画を記載）

記入例

1年次 4月～7月：研究計画の立案

指導教員と相談し、決定した研究課題に関して先行研究を整理し研究計画を立案する。

1年次 7月～2年次 1月：研究の遂行

研究計画に従って研究を遂行する。

1年次では、主に予備的な実験や調査を行い研究方法の確立を図る。

2年次では、確立した研究方法によりデータ収集・解析等を進め、その成果を修士論文としてまとめる。

2年次 9月：研究成果の中間発表

ここまでの成果と今後の予定について、専攻内の発表会で報告する。

2年次 10月～1月：修士論文の作成

これまでの研究成果をもとに修士論文の作成を開始し、指導教員のもとで修士論文をまとめる。

2年次 1～2月：修士論文の提出・発表

修士論文を指定する期日までに提出し、公開の発表会で論文の内容を発表する。

研究室や個人のテーマなど、より詳細に、具体的に記載してください。

○研究指導計画（指導教員記入欄）

記入例

1年次 4月～7月：研究計画の立案

学生と相談して決定した学生の研究課題・研究計画立案について、研究方法、文献の検索や読解方法等を指導する。

1年次 7月～2年次 1月：研究の遂行

学生が実施している研究の進行を随時確認し、実験・調査等の手法やデータ解析の指導等、研究の進捗状況に応じた指導を行う。

研究倫理委員会での審査を必要とする場合は、その手続きの指導を行う。

2年次 9月：研究成果の中間発表

専攻内の発表会に向けてプレゼンテーション方法等について指導する。

2年次 10月～1月：修士論文の作成

研究成果をもとに修士論文の構成や図表の作成、文献の整理・引用等、論文のまとめ方を指導する。

2年次 1～2月：修士論文の提出・発表

修士論文を提出できるよう指導し、発表会に向けてプレゼンテーション方法等について指導する。

研究室や個人のテーマなど、より詳細に、具体的に記載してください。

令和 年 月 日作成

学籍番号		フ リ ガ ナ 学生氏名	
専攻・分野名		入学年度	年度
		課程 年次	博士前期・博士後期 年次
研究題目			
主任指導教員名			

○研究指導報告（研究指導計画書から異なった指導を行った場合はその内容を記載してください）

記入例

研究指導計画書に基づき指導を進めた。

その中で2年次9月の研究成果の中間発表において「〇〇」について不足していると研究グループ内で指摘を受け、該当部分について予備的な実験を行うように指示した。

また、論文作成時に△△の解析について知識が不足していることが判明したので、書籍を紹介した。

学会発表・投稿論文・受賞等や特記事項があれば記載してください。

○研究業績等

\*別紙研究業績使用可

研究指導計画書から変更がない場合は、研究指導計画書の通り指導を行った、旨をご記載ください。

(別紙)

## 研 究 業 績

大阪府立大学大学院経済学研究科 博士後期課程 ○年 ○○学(○○コース)分野

学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_

令和 年 月 日記入

### 1 著書

著書名	発行所	発行年月	著者名	備考

### 2 公刊論文 (査読あり)

論文名	発表機関名 (雑誌名)	発表年月	著者名	備考

### 3 公刊論文 (査読なし)

論文名	発表機関名 (雑誌名)	発表年月	著者名	備考

### 4 未公刊論文 (ディスカッション・ペーパーなど)

論文名	発表機関名 (雑誌名)	発表年月	著者名	備考

### 5 学会報告等

論文名	発表機関名 (雑誌名)	発表年月	発表者名	備考